

令和4年度 第8回岩村地区自治区運営協議会
役員会議事録

日時：令和5年1月18日（水）
午後7時30分から9時00分
場所：岩村コミュニティセンター2階大会議室
出席：委員名／15名中
オブザーバー：服部市議
事務局：1名
欠席：浅野信之、松浦史和

1) はじめに

2) 会長あいさつ

3) 議事

- ・旧岩村振興事務所利活用について 議題1
- ・令和4年度地域自治区活動交付金の使途について 議題2

4) 報告事項

- ・恵那市の出生数等の状況について 資料1
- ・マイナポイントについて 資料2
- ・バス路線の新たなサービス提供について 資料3
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種について 資料4
- ・令和4年度地区防災計画活動報告発表会の開催について 資料5
- ・地質調査実施のお知らせ 資料6
- ・旧給食センター及び旧教員住宅の活用について
- ・岩村地域自治区運営協議会会長選考について

5) その他

会長挨拶

こんばんはちょっとこの2、3日過ごしやすい感じですけど。少し暖かいなど感じています。また週末には寒くなるということなので、体にはお気をつけいただきたいと思います。

本日は生涯学習課から課長と担当の方に来ていただいておりますのでよろしくお願い致します。

議題1 旧岩村振興事務所利活用について

事務局

議題1の協議に入ります。

前回の会議で旧振興事務所空きスペースの利活用については、検討委員会を新たに設置し協議するとしておりましたが、本日生涯学習課より令和2年8月の提言に対して、市の考えを説明してもらうことになり、会長とも相談し本役員会役員皆様に説明を聞いていただき今後の協議も役員会で進めたほうが良いと結論しました。

ご理解の程宜しく願います。

本日生涯学習課から課長と課長補佐に来ていただきましたので、提言書を踏まえながら生涯学習課の方から説明していただきますのでよろしくお願い致します。

生涯学習課担当

令和2年8月31日に地域自治区運営協議会から提言書をいただいておりますので、本日はひとつひとつを紐解き、旧振興事務所の利活用の考え方といますか、どのような施設にしていくかの市の考えをお伝えし、また皆様からのご意見をいただき施設の全体像を固めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

配布資料に旧岩村振興事務所の利活用の考え方をまとめましたので説明します。

1枚目の表はこれまでの経過ですので、既に皆様ご存知のことかもしれませんが、振り返りということで説明します。

岩村地域自治区運営協議会から令和2年8月31日に提言書をいただきました。

提言書には基本的な考え方を示していただいております、ひとつが、生涯学習及び恵那市が誇る先人顕彰の拠点施設というものでした。

ふたつ目が、歴史文化を生かした拠点施設というものでした。

その後意見交換、打ち合わせ等が何回か持たれていたことが記録にあります。

これらを踏まえ、令和3年12月21日に地域自治区運営協議会役員会において、提言に対する市の検討状況を報告させていただいております。

ひとつが、先人記念館として整備。もうひとつが、市は地域主体の運営の仕組み作りを応援していくということを説明しております。

令和4年2月に恵那市議会全員協議会へ資料提出し、活用方法として、恵那市の先人を顕

彰する施設として活用することを明言しました。

それに伴い今年度、概略設計費 500 万円の予算計上、また令和 4 年 4 月広報えなの紙面上で、旧振興事務所を郷土の先人拠点施設にしていくと掲載しております。

同時期に地域自治区協議会及び一斎塾を中心に利活用検討委員会を設立いただいた。この検討委員会では、検討委員会の皆様と市役所職員が一緒になり、先人顕彰施設の視察研修を行いました。

その成果を踏まえ、施設の中心となる資料 6 ②の(仮称) 佐藤一斎記念館部分の方針をとりまとめました。

資料 6 ③は現在進行形であります。必要となる機能と配置の検討という事で、庁舎の建物を活かし先人の拠点施設に必要な機能と配置をどうするかということを検討しております。

まとめますと市の見解は、恵那市の先人を顕彰する拠点施設。もうひとつが、市が地域主体の運営の仕組み作りを応援ということになります。

次ページになりますが、旧振興事務所の具体的な活用方法(案)ということで、令和 2 年 8 月 31 日にいただいた提言と合わせて確認いただけると、わかりやすくなるかなと思います。

提言 2. 旧振興事務所の具体的な活用方法(案)(1) 1 階の利用として以下の通り示していただいた。今回の資料にある矢印の記載内容がこちら(市?)の考え方となります。

○特別企画展ブース(市内のさまざまな文化財等を展示)

→2 階に歴史資料収蔵機能を持たせることで、1 階に企画展ブースを持たせることが出来、文化財等の展示だけではなく多目的な展示スペースが考えられます。

○恵那市 13 地区の先人の部屋

→施設の核となる佐藤一斎記念館に付随し、各地域の先人を紹介するスペースを設け、各地域への誘導、回遊していただく紹介の仕方も出来たらと考えます。

○岩村歴史資料館に展示されていないものの展示ブース

→特別企画展ブースに同じ。但し岩村歴史資料館の別館とならないよう差別化は必要と考えます。

○観光案内所

→立地からも岩村城下町への誘導する入り口として観光案内機能は有効と考えます。先人顕彰の施設拠点でありますので、先人関連の史跡名所を紹介するなど「学ぶ観光」「人物観光」といった特色をだした案内になるとなお良いと考えます。

次に 2 階の部分ですが、生涯学習研修室、生涯学習展示室、生涯学習資料室、障害学習センター事務所という提言をいただきました。これにつきましては先ほど方向性で説明した通り、先人顕彰の拠点施設という位置付けで考えており、生涯学習機能の設置までは考えておりません。

その他に下田歌子、佐藤一斎、三好学 3 先人の部屋がありました。こちらにつきまして、施設の核となる佐藤一斎記念館を含め来館者の利便性や管理の効率を考えると、1 階に設置するのが妥当と思います。

下田歌子先生、三好学先生を含め恵那市 13 地区の先人の部屋もありますので、併せてそのスペースを設けることが必要と考えております。

共通見解としまして、資料の最下段にあります。当該施設を「恵那市の先人を顕彰する拠点施設として活用」と考えておりますので、佐藤一斎記念館を核としながら付随する部分には関連性がある機能を配置することが妥当ではないかと思ひます。

関連性という部分は、先人顕彰に絡めた機能ですとか、あの場所にふさわしい、なぜその機能があるのか、誰が見ても特に市が整備するにあたって、市民皆様が納得できるような、そんな機能を配置することで、施設の一体性ができると思ひます。そういったことが重要であり共通の考え方になります。

次のページをご覧ください。提言をいただいたことを踏まえ、市が地域主体の運営の仕組み作りを応援します。これは市が関与する機能を設置することで運営面の応援に繋がると考えています。

これは経費の問題もありますし、人的なサポート、そういったことも可能性としてはあると思ひます。例としてふたつほど考えていることがあります。

一点目は、図書ライブラリー機能ということで、先人顕彰資料、郷土資料、そういった関係の図書。収蔵もしながら一般の方には閲覧、貸し出しもできる、そういったサービスの提供ができるような機能を持たせるたらどうかと思ひます。

これらの電子図書化というのも当然視野にあり、恵那市が誇る郷土資料、先人資料を電子化することにより、市外の方も閲覧することができます。実際に訪れて見ることもできます。市としてもこうしたことに取り組んでいければと思ひます。

合わせて中央図書館の 2 階郷土資料コーナーとの機能の分配ということも考えられます。先人顕彰の拠点施設ですのでより特化した拠点として存在の意義をもたせることが大事です。一般書とか児童書そういったものを置いた図書室なると、岩村コミセンにも図書室はありますし、その他恵南地域にもあり、違いがないことになってしまいます。

やはり先人顕彰の拠点ということで、先人にまつわる資料、図書とかですとか、郷土図書そういったものを特化した図書機能を持たせることができるのではないかなと思ひます。

二点目が、市史資料室及び歴史資料の収蔵機能ということで、提言書にもありました岩村町内の歴史資料の収集と保管ということで、岩村史料館の収蔵スペースが不足しているという課題もありますので、この解消にも繋がるかと思ひます。

岩村町内のご家庭にある歴史資料を集めしっかりとした体制で保管をする。

もう少し地域を広げ恵南地域の歴史資料の収集と一元的管理ということもできるのではないかなと思ひます。これについては町史関係、村史関係、各地域にある関連資料等そういったもの適切な管理ということなんです。

このような資料を収蔵する場所は恵南各地域にあります。山岡郷土資料館、明智はコミセンの一室、串原郷土館、上矢作体育館2階を使用しておりますが、決して適切なしっかりした保管管理ができていないかといったらそうではありません。

一元的に集約することにより、データベース化や人の目の届く管理に繋がるのではないかと思います。

また行政改革の視点から言えば、各地域にある収蔵施設の統廃合にも繋がると思います。もうひとつは市史資料室の機能移転です。

市史資料室は現在市役所に隣接する市民会館の3階にあります。大変手狭な状態でやっており、市史資料室を移すことで、先ほど説明した一元的管理及び人の目の届く管理ができると考えます。

調査研究ですとか、資料の閲覧、そういったニーズに対応していけたりする。

市民会館はコミセンのような位置付けですが、行政機能がたくさん中に入っており、市民の皆様が利用できる会議室が少ない状況もありますので、この資料室を移すことにより市民の皆様が利用できるスペースも少しながら増やせるのではないかと思います。

市史資料室には今学芸員1人と従業員1人おります。機能移転に合わせ職員も動きますので、展示企画や資料管理を支援できると考えます。

例えば佐藤一斎先生の顕彰にも資料を扱うと思いますし、いろんな企画を考えていくことが出てくるとは思います。市史資料室の学芸員が関わることで、人件費の効率化やサポートができていくと思います。

只今説明した機能を持たせてもらうことで関わりができていくと思います。

まとめとしまして、庁舎のスペースを活用し、必要な機能ということであくまでも案になりますけれども、佐藤一斎記念館の部分。各地域の先人紹介の部分。企画展示多目的スペース・多目的に使う部分。観光案内の部分。図書ライブラリーの部分。市史資料室及び歴史資料収蔵これらの機能を持たせる施設になると考えます。

令和2年8月31日にさかのぼり提言いただいたことに対し、地域の皆様とも一緒に検討させていただいております。それを踏まえて市の考え方、関わり方を説明させていただきました。このことについて皆様から様々な立場からご意見をいただければと思います。

会長

ありがとうございました。ただいま提言に基づいて今日までの報告をいただきました。

皆様方と4年間検討してきた内容をこのような形で進めさせていただきましたので、よろしく申し上げます。

また裏面の具体的な活用方法の施設配置ですが、1階につきましては、特別企画展とか恵那市13地区の先人の部屋を作るとか、岩村資料館に展示されていないものを展示するとかいうようなことは、これまで4年間の間に話し合ってきたことだと思っております。

資料館におきましては展示されていないものが沢山あります。これをどうにか整理せよと前観光協会会長より言われており実行したいと思っております。

また観光案内所については、振興事務所を現在のコミセンに移動したときに、旧振興事務所の利活用についてどうするか？最初の話が観光案内所ということで話し合われており、今のような形になってきておりますので、その考えは継続して検討することにしております。

また2階につきましては、生涯学習の場ということでオンラインによる研修も出来るようにと提案しましたが、先人顕彰の拠点施設であることから、生涯学習機能の設置は考えていないという事でした。

しかし、3先人の部屋とか、今までの皆様方のご提案等も取入れられているので、具体的な絵が皆様の頭に描かれるかと思えます。

裏面には市がどのような形に関わっていくかということが書かれておりますが、市の関連施設である図書室等を空きスペースの中に入れることで施設管理経費を市に負担してもらい地元の負担を減らすことが出来ると思えます。

また多くの歴史資料を1箇所にとまとめれば市の施設として経費等の負担をしてもらうことも可能と考えます。

また学芸員や事務員がいれば、人件費の部分でも地元の負担を減額できると考えます。

以上4年間の形が整理されました。さらにもう一步進んで行く必要がありますので、宜しくお願いします。

まとめ（機能案）にある1から6これをクリアしていけば良い施設ができると思えますので宜しくお願いします。皆様役員の意見も大事ですので、感想を述べていただけるとありがたいです。

委員

意見なし

会長

意見が無いようなのでこの内容で進めていくという事で良いか。

生涯学習課

本日は、地域協議会の皆様がいらっしゃる場ですので、説明した内容でご理解いただければ、次は実際に各部屋を施設内にどのように配置するのか、それぞれの機能をもう少し細かな内容ですとか詰めていけば、どれぐらいのコストが必要で運営をどうしていくかという事が明らかになると思えますので、そういった順番で検討を続けさせてもらえばと思えます。

会長

どうでしょうか。鈴木さん。

SR委員

かつて一斎塾で管理運営すると大見得を切ってしまったが、ここまで具体的になってきたので、地域の皆さんに応援いただければ大変ありがたいと思えます。

会長

こういう施設ができると観光案内所の役割も大きくなるかと思います。観光協会の考え方を具体的に伝えていただければありがたいなと思います。

G委員

肖像画を描かれる原田芳洲さんですが、全国でも3本の指に入る方であります。

現在柴田家（美術の館）に展示等がしてあるが、旧振興事務所に先人記念館が出来れば資料を移すことも考えてみてはどうか？

S R委員

当時関わったので説明させていただくが、美術の館は芳洲さんの作品を展示することで整備したものであり、単独のものがあるので美術の館でご理解いただきたい。

下田歌子先生の肖像画は市役所か？町長の部屋にありその後資料館に移しそれから先は？柴田家の2階にあったものは別の作品です。

M委員

少し良いでしょうか。整備後の施設の維持管理というのは全部恵那市がやってもらえるのか。

生涯学習課

もともと地域主体の運営という前提で話が進んでいますが、全部管理してくださいという事ではなく、市が応援していくって事も同時に言っております。

そのひとつが、施設内に市の機能を持たせることによって、市の関わる部分を見つけながら、そこにかかる光熱水費等を市が支出する。但し市が支払う場合には説明が必要になります。

経費の面を含めて、それがどういうやり方になるのか？指定管理制度を活用するのか？委託をするのか？直接市の予算とするのか？これは中身が固まってからの話になりますが、そういった運営に関わるために市が関与する部分は必要じゃないかということで考えています。当然佐藤一斎記念館に係る経費で、例えば消耗品とか人件費とかは地域でやりくりしていただく必要があると思います。また市の機能部分については市で面倒見るとか。分担というか方法になると思います。

M委員

根本的なものは6つぐらい出ていた。後はどういう維持管理をしていくのかはこれから皆で考える。まだ結論は出ていないという事だね。

生涯学習課

対応が固まれば、これだけの経費がかかるというようなものも出てくると思いますので、この部分は市がみれる部分、この部分は地元でみていただきたい部分、そういうものも出てくると思います。

その中で、地域も一緒に収入の手だてを考えていただきながら、分担をどのようにしていくかというあたりを今後詰めていけるとと思います。

M委員

結構そこら辺りが難しいところになる。

会長

昨年の3月に鷹見課長がふるさと納税とかふるさと企業版とかを利用してやるということの説明し、それでも寄付額が少ないと大変だろうという事で、市の施設を入れて、市が関わられるようにということでこのような案をまとめた。

実際のことをはっきり言えば、お金は自分達で外部から集めるということだと思います。

市が直接500万出しますとかではなく、市が出しやすいようなことを地元も考えていくという事です。しかしそれは非常に難しいと思っており、光熱水費の一部でも出せるように最大限地元は努力し、それをもって市と協議をするという作戦的な面もある。

一応、その時は、ふるさと納税でやるということで、今日まで1年間来てますのでよろしくお願いします。

S T委員

一斎塾でもふるさと納税等の活用を考えております。

ここまである程度具体的になってきたので、NPO法人という立場でふるさと納税をお願いしていくという事でこれから進めていきたいと考えています。

S T委員

運営費というのが一番問題なってくる。

当初、もう何年か前に建物をどうするかというときに、地元の説明不足で、市の方はこれでは対応できないという結果が出たわけです。説明が足りないと言われてきた会議の中で、どうすればこの話に乗って行けるかという具体案が今までに無かったような気がしている。これはもっとぎっくばらんな腹を割った話ができれば、やり方はこうした方がいいとか、ご指導を伺うとか。そういうことが今まではなかったような気がしている。建物を地域で受けるということは結構大変なことです。岩村町としてやり方次第もあるかどうかと思います。ただ結局やり始めたら大変なことになっちゃったということも考えられない事もないと思いますので、指導いただきたいということを思うわけです。

生涯学習課

指導と言われるとちょっとおこがましいですが、これから具体的になってくるにつれて、必要経費が明らかになってきます。先程会長がお話しされましたが、地元としてふるさと納税など頑張っていただく部分も出てきますけれども、どうしても賄いきれない部分をどうするか？市がそこにどういう関わりを持っていくか。仮に市が予算を付けるとしたら、どのような根拠を持って付けられるのか？そこは先程お話のありました腹を割って話すということが今後の作業として出てきますのでご協力是非お願いしたいです。

S T委員

そう思います。

○委員

利活用の話は今年度これで終わりですか。

事務局

2月、3月の役員会で協議をいただきたいと思っております。

○委員

説明のあった機能を当てはめてもらえるのは市でやってもらえるか？

生涯学習課

案のような形を示し、例えば観光案内はこの辺りが良いのではないかなどご意見をいただきながら作っていききたい。

○委員

たたき台は市で作ってもらえる事で良いか？

生涯学習課

その辺りは会長や振興事務所にも相談しながらですね、担当課で勝手に決めてしまう訳にはいけないので、皆さんのご意見を踏まえて固めていききたいです。

2月、3月の役員会の場にお邪魔させていただき、配置の問題、もう少し中身を固める、運営の面にもふれながら順番に進めていききたいと思えます。

現在一斎塾では、記念館部分について「展示をどうするか」「どのように運営していくか」「どんな体制でやっていくか」そういったことを皆さん熱心に検討いただいています。それもあわせながら同時並行になりますが、役員会では全体のことを考える。一斎塾では、佐藤一斎先生の顕彰部分のことを今検討いただいていますので、それぞれ順番に積みあがっていくと思います。

西尾会長

今お話があったように一斎塾にお願いして月に1～2回の会議を実施してもらっています。そこから意見や案が出るかと思っています。

よろしいでしょうか。旧振興事務所の利活用については？

それでは、来月もありますので宜しくお願いします。

続きまして、令和4年度の地域活動交付金に移ります。事務局説明願います。

議題2 令和4年度地域活動交付金について（予算流用）

事務局

それでは議題2の令和4年度、地域活動交付金について5ページを御覧ください。

収入ですが、予算額195万3400円に対して決算見込額は195万3551円となります。

支出ですが、予算額195万4000円に対して決算見込額は177万4150円程になる予定です。差額の17万9850円は繰越金とする予定です。

城下町ホットいわむらには今後の課地域活性化を目的として今年度は27万5000円支出。但し、3月までの執行状況により金額は増減することはあります。以上ですがご意見をいた

できればと思います。

会長

今説明がありましたけど例年のような形になります。何かご質問があればお願いします。

事務局

今年度につきまして、昨年流用した 68 万円については WRC や山城サミットでそれ以上の支出があったと担当から聞いております。また来年 WRC もございますので宜しく願いしたいと思います。

会長

今事務局からの説明があったようにいろいろな事業があれば対応しなければなりませんので、前年度と同じく宜しく願いしたいと思います。

それでは、報告事項を説明ください。

報告事項 1 (恵那市の出生数等の状況について)

事務局

報告事項の上から順に進めさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

前回もお話させていただきました恵那市の出生数等の状況ですが、市に確認したところ資料 1 にもありますが、10 月末現在で 9 名が 3 月末までに 6～7 名程生まれる予定ということで、合計 16 名程度になるようです。

実は岩村町で母子手帳は今年 22 名出ているそうです。それが 16 名程ということは転出してしまったことになります。

報告事項 2 (マイナポイントについて)

事務局

続きまして 2 ページの裏面になりますが、ホットいわむらだよりの掲載予定になります。振興事務所ではマイナンバーカード申請の他にポイント申請のお手伝いをさせていただいております。

今までは申請時にポイント申請もお手伝いしますと個々に伝えておりましたが、困っている方が多いという事で、2 月号ホットいわむらだよりにて広く周知することとしました。

ご家族や知り合いの方で、マイナンバーカードは取得したが、ポイントはもらってない方がありましたら、岩村振興事務所でお手伝いしますのでお声掛けの程宜しくをお願いします。

会長

先日 山岡でやってもらったが、バローカードが登録してなかったのが帰ってきたが、本当に簡単に出来るとうい感じだった。

ST2 委員

カードはずいぶん前に届いているが、申請してなければもらえるのか？

事務局

もらえます。

会長

私も同じです。

G委員

私は一部しかポイントが入っていない。7500 ポイントは入ったが、それっきり。

事務局

入っていないポイントは振興事務所でもお手伝いしますが、息子さんに相談したらできると思います。

報告事項 3（バス路線の新たなサービス提供について）

事務局

続きまして資料 3 のバス路線の新たなサービス提供について説明いたします。

この件は岩村町には関係ない話ですけれども、今回バス路線の新たなサービス提供ということで、地域に周知してほしい担当課より連絡がありました。

資料をご覧くださいと思います。バス路線の再編ということで、新規路線、路線の延長、朝夕の増便、日中の増便が資料の通りとなっております。

また、バス運賃の見直しが行われました。バス運賃の統一で市内バス 1 乗車 200 円となりました。市自主運行バスと東鉄営業路線が該当します。デマンド交通は 1 乗車 300 円は変更ありません。

次に定期代の再設定も行われました。

1 月あたり最大 1 万 8000 円だったものが 5000 円統一となります。

報告事項 4（新型コロナウイルスワクチンの接種について）

事務局

続きまして資料 4 新型コロナウイルスワクチン接種について説明します。

3 月末までの集団接種の日程です。こんなスケジュールでワクチン接種やっておりますのでまたご参考にしていただければと思います。

報告事項 5（令和 4 年度地区防災計画活動報告発表会の開催について）

続きまして資料 5 令和 4 年度地域地区防災計画の活動報告発表会の開催について説明します。

令和 5 年 2 月 13 日（月）午後 2 時～午後 4 時 30 分の予定で、テレビ会議 Zoom で行われます。振興事務所所長を除く 3 名の出席と要請がありましたので、ご協力いただきたいと思います。鈴木防災隊長には何とか 3 人作っていただきたいのでお願いします。

報告事項6（地質調査実施のお知らせについて）

続きまして、資料6 地質調査実施について説明します。

これは前回まで協議いただいていた飯羽間の太陽光発電事業関連のお話になります。昨日御船ホールディングスよりメールが届きました。資料の通り地質調査を実施するので、ご承知の程宜しく申し上げます。

報告事項7（旧給食センター及び旧教員住宅の活用について）

事務局

続きまして、給食センターおよび旧教員住宅の活用についてご説明いたします。

前回、役員会の報告事項で恵那市長島町の一般社団法人セカンドベースから活用したいというお話がありますとお話をさせていただいたところ、「この件はあくまでも地域で認めるか、認めないかという判断をすべきであり、地域外からの申請については、ここで判断するのは違うのではないか？」と意見いただき、翌日、教育委員会及び財務課に相談させていただきました。明確な回答はなかったので、再度要綱等を確認し検討しました。

結論として、要綱には地域自治区が認める団体、活動とありますので、岩村町以外の団体について検討することは要綱上地域には求められていないと判断しました。

今後、地域として検討を進める中で、結果使用する団体が無かった場合に限り、一般社団法人セカンドベースから希望があった旨を教育委員会に伝えることとします。

今後のスケジュールですが、旧教員住宅について観光協会で検討いただいておりますので、出来ましたら2月役員会で説明いただき、役員の皆様には該当団体として認めるか認めないかの判断をお願いします。

W委員

観光協会として準備の準備を進めてよいということですか？

事務局

観光協会として、このようにして使用したいという具体的なことを2月役員会で説明いただきたい。その内容で役員皆さんに判断をしていただきたいと思っております。

本日はまだそこまで話が詰まっておりませんので、2月役員会の議題として上げさせていただきますのでその話を聞いていただいてご検討いただきたいということでございますので、よろしくお願い致します。

報告事項8（岩村地域自治区運営協議会会長選考について）

事務局

続きまして岩村地域自治区運営協議会会長の選任につきまして、副会長の山村さんからご説明いただきます。

Y副会長

今日のこの会議の前に選考委員会を開きました。皆さん真剣にいろいろ意見を出してい

ただいて、検討しました結果、候補者が満場一致で決まりました。あとはご本人の承諾を得て、それから、次回の会議のときに正式に発表したいと思いますので、よろしく願いいたします。

会長

ありがとうございます。これをもって報告事項が終わりましたが、会長については山村副会長から言われましたように次期の会長につきまして、来月の会議に発表し紹介をしていただき来年度の運営をお願いしたい。

市議から議会報告がありましたら宜しくお願いします。

市議

ありがとうございます。12月議会ですが議会人事がありまして、また3月1日には議会だよりで正式に皆さんのところへお知らせいたしますが、議長に東野の千藤安雄さん、副議長に飯地の柘植孝彦さんになりました。1年任期で申し合わせになっておりますので、そういった中で私は常任委員会の委員長で市民福祉委員長に就任させていただきましたので、また皆さんの一層のご指導ご鞭撻を賜って職責を全うしていきたいと思っております。それから先ほど話がございましたけど年が明けて旧岩村振興事務所の関係それから恵南の中学校の統合もですね。明日上矢作を皮切りに、今月中に保護者への説明会が開催されます。一般の方は非公開ですが、岩村が23日にここのコミュニティセンターで行われますので私はちょっと出て雰囲気だけは聞いておきます。いずれにしても両方ですね、岩村にとって非常に重大なことがこの年度内3月までに急速に動くような状況になってきておりますので、これも協議会の中でも議論を先ほどの話じゃないですけど活発にやっていただくような形になろうかと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

会長

それではその他ですが、事務局何かありますか。

事務局

今、服部市議から中学校の統合についてのお話でしたが、23日、ここで保育園から中学校までの保護者を対象に説明会が行われます。また地域の方には、改めて日にちをもうけ説明をさせていただくと教育委員会から連絡が来ておりますので、またその際にはご連絡させていただきますのでお願いいたします。

会長

昨日一昨日だったか、中学校統合に関するビラが出ました。

私のところへ80歳の方から電話があり、事訳を説明したところ「仕方がないなあ」といわれましたが、70歳から上の人は寂しいということがあるようです。

その他、気になっているようなことがあれば発言ください。

M委員

人口表を見とったら、10年もしないうちに明智と岩村が逆転するなって・・・平成28年

には 503 人の差があった。今 164 人の差しかない。5 年から 6 年のうちにも多分逆転する。これは岩村が良いのか明智が減り過ぎているのかよくわからないが・・・

会長

ロータリーの辺りでたくさん家が増えている。

G 委員

上矢作から引っ越してくる方も多い。

S T 委員

それと今極楽駅の裏のところに家が増えている。あの方々全員ではないですが、ある方に話を聞きますと、ここは家を建てても自治会に入らなくても良いところと聞いたので家を建てた。

ゴミステーションが一つありまして、そこは協力してゴミを出せる地域になっておりゴミ問題はない。付き合いがないので良いところだとそんな話を聞いて、岩村の加入率は低いもんですから何かしなければと思います。

G 委員

菅沼も 40 件ぐらいあるけど入っていない。

O 委員

今更ですが何か手がありますか？

G 委員

私が自治連合会長やったときにみんな集まってもらい飯峽会館で話をした。かなりいい雰囲気再加入を考えようというところまで行ったが、一番ネックになったのがお祭の役でした。当日何も連絡していないのにお祭りの役員が嗅ぎつけて来て、自治会に入るといことはお祭りの役に出てもらおうといきなり説明したため、参加者はしらけてしまい加入に至らず終わってしまいました。

S T 委員

私は加入していない方に自治会に入れば安心カードで管理しているので、いざという時に救助が出来ます。無くて助けないわけではないが救助が遅れますと説明しています。

自治会長をやると行政の繋がりも出来いろいろと勉強になります。

自治会は助け合いの組織ですと説明しております。何とか加入率が上がればと思っています。

会長

はい。9 時前ですが今日はこの辺りで終了します。

次回の会議はいつにしましょうか。

S S 委員

最後に一つお願いします。

先日ホットの会議で話が出ましたが、安田の倉庫が傷んでおり、雨漏りもあり、片付いていない状況です。先程、給食センターの話もありましたが給食センターを倉庫として利用出

来ないか？という話が出ましたので一度中を見せていただきたい。現時点の報告をさせていただきます。

事務局

承知しました給食センターの件は後で連絡させていただきます、
次回会議は24日（金）でお願いしたいと思います。

以上20時50分終了